

みんなの声を
力に変えて

Vol.27
令和6年7月

静岡県議会議員

愛する郷土・清水町の為、
静岡の為に

坪内ひでき 県政レポート



拝啓 盛夏の候、皆様におかれましてはお健やかに過ごしの事とお慶び申し上げます。

平素は、坪内秀樹の活動に対し格段のご支援とご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。連日の猛暑が続いています、この先も猛暑の出口が見えません。昼は35℃以上、夜間も25℃を下回らない熱帯夜が続きますので、熱中症にならないよう、十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

令和6年6月定例会が、6月19日～7月8日まで開会されました。鈴木康友新知事の所信表明から各会派の代表質問・一般質問が行われました。鈴木康友新知事の掲げる「5つの経営」の方針の実現、山積する諸課題に対しスピード感を持って全力で取り組んでいただきたいと思います。県議会としても知事と連携し、県民の皆様と力を合わせオール静岡で幸福度日本一の県を実現するよう邁進してまいります。何かご意見やご要望等ございましたらお気軽に仰せください。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

坪内ひでき

令和6年6月定例会 6月19日(水)～7月8日(月)

鈴木知事の所信表明 *主な内容を抜粋



本県全体の均衡ある発展に向け、全ての県民の皆様と力を合わせて、オール静岡で幸福度日本一の静岡県を実現してまいります。

県政の様々な課題に対応していくため、まずは、二元代表制の一翼である県議会の皆様と、コミュニケーションをしっかりと図り、真摯に議論を積み重ね、車の両輪として県政を推進してまいり所存であります。あわせて、住民に最も身近な基礎自治体である市町長の皆様の御意見も丁寧にお聞きしながら、スピード感をもって様々な課題の解決に取り組んでまいります。



～県政運営にあたっての基本的な考え方、「経営」の5つの方針と今後の県政運営について～

1. 県政においても経営感覚を持ち、将来世代に対して責任を負う。



第1の方針:今を生きる人々や社会に対して的確な施策を講じ、福祉の向上や社会の発展に力を注ぐことは当然ですが、それと同等に将来世代に対して責任を負うことが必要であります。税金も資源も有限であり、将来と現在のバランスをとっていかなければなりません。こうした基本的な考えのもと、将来にツケを残さない健全財政の堅持に努めるとともに、将来を見据えた様々な施策にも取り組んでまいります。

2. 県民の皆様からお預かりした大切な税金を無駄にしない。



第2の方針:私達が動かす大きなお金は、県民の皆様からお預かりした大切な税金であります。職員、そして私自身も、地方自治法に定める「最少の経費で最大の効果を挙げる」ことを、戒めとしてまいります。

3. 前例踏襲や役所の常識にとらわれず、新しいことに挑戦する。



第3の方針:時代が大きく変化している中、時代の先を読み、新しいことに意欲的に挑戦する姿勢が求められております。そのためには、自治体の体質や組織の考え方を変えていくLGX(ローカル・ガバメント・トランスフォーメーション)を実行することが重要であります。新しいことに取り組みれば必ず壁にぶつかりますが、職員とともに、私自身も知恵を出し、汗もかいて、先頭に立って取り組んでまいります。

4. 「巧遅より拙速」巧みで遅いよりも、多少拙くてもスピードが重要。



第4の方針:最近の経営用語で申し上げれば「アジャイル」です。まずやってみて、その結果を踏まえて改善を加え、より良いものに仕上げていくという手法です。拙速に事を進めてはいけませんが、スピード感を持つことは自治体にとっても大変重要であります。職員とともに、スピード感を大切に仕事をしてまいりたいと思います。

5. 人を活かす。「人財」が育たなければ、県の発展もありません。



第5の方針:「人財」が育たなければ、県の発展も県民サービスの充実も図ることができません。人財たり得る重要な要件は、できない理由を並べるのではなく、どうしたらできるかを前向きに考える姿勢が必要であります。特に、物事が前に進まない場合には、私が率先して解決し、リーダーとして範を示してまいります。

6. 全ての県民の皆様と力を合わせて、オール静岡で幸福度日本一へ。



浜松市長時代の様々な取り組みから得た経験や知識を最大限に活用するとともに、伊豆・東部、中部、西部それぞれの地域特性に合わせた施策を展開することにより、県民の皆様が暮らしやすさや幸せを実感できるように、県政運営に全身全霊で取り組んでまいり所存であります。

7. リニア中央新幹線は推進、課題の解決にスピード感をもって取り組む。



推進する立場であるものの、大井川の水資源及び南アルプスの自然環境の保全との両立を堅持するものであります。国の関与のもと、一つ一つの課題の解決に向けて、大井川流域の市町等としっかりと連携し、JR東海との対話をスピード感を持って進めてまいります。

8. 産業・観光・子育て・教育・健康・防災・減災分野について。



産業の強化は極めて重要であり、多くのスタートアップを本県内で創出するとともに、首都圏等からの誘致も行なってまいります。観光は市町や事業者と協働して、地域経済の好循環を生む観光地域づくりを進めてまいります。子どもは未来の宝との認識のもと、「こども第一主義」の姿勢で取り組んでまいります。伊豆半島を有する本県においても、今回の震災を教訓に、半島防災の取り組みを強化、道路ネットワークの構築や計画的な河川整備などの「公助」の各分野において、それぞれの取り組みを強化してまいります。

お知らせ

ファルマバレープロジェクト事業

●「世界一の健康長寿県」の形成と、世界をリードする医療健康クラスターを実現するため、産学官金が連携し、地域企業による事業化・製品化等を促進する。
令和5年7月に策定した医療田園都市構想に基づき、市町と連携し、超高齢社会の理想郷を目指したまちづくりに取り組めます。

・令和6年度の取組 医療田園都市構想の推進
～企業の誘致、県内定着促進～
市町と連携した医療健康関連企業へのニーズ調査、企業間連携のための交流会等の開催
モデル地域(清水町を含む東部12市町)
*お問合せ: 県産業革新局新産業集積課



お知らせ

知事市町長地域サミットの開催

●県全体が将来にわたって活力ある豊かな地域であるためには、県と市町が連携・協働して地域課題の解決に取り組むため、知事と市町長が一堂に会し意見交換を行う地域サミットを県内4地域(伊豆半島、東部、中部、西部)で開催することとなりました。

開催日: 令和6年11月8日(金)
会場: 三島市内
東部地域: 沼津市、三島市、富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市
函南町、清水町、長泉町、小山町
内容: 意見交換、2テーマ程度設定
*お問合せ: 県地域振興課



お知らせ

Metaverse SHIZUOKA

●人々が集い、交わり、発信する、静岡の新たな拠点 静岡県を丸ごとスキャンした3次元点群データ(VIRTUAL SHIZUOKA)を活用し、静岡県を8つのエリアに分けたメタバース空間「メタバースシズオカ」を構築しました。

「Metaverse SHIZUOKA」は、広聴活動(意見交換会・タウンミーティング)や、広報活動(観光や移住促進等の情報発信)などに活用予定です。
県の魅力発信とともに、誰でも参加できる意見交換や交流が可能なメタバース空間を活用し、主に若年層を対象として県政への積極的参加を図ります。



お知らせ

令和6年度地域外交の展開

●インドとの地域間交流の推進
県議会と連携したインド訪問団派遣、インドの大学での本県PR等による現地での本県のプレゼンス向上。観光分野におけるインド市場開拓や、県内企業の支援体制構築に向けた調査等も含めた、インドとの地域間交流を推進する。

●経済交流
・ビジネスサポートデスクによる県内企業の現地展開支援
・ふじのくに通商エキスパートと連携した県産品の輸出拡大支援
・静岡、シンガポールアグリフードフォーラムのシンガポールでの開催
*お問合せ: 県地域外交課



お知らせ

小中学校不登校支援事業

●不登校児童生徒に対して多様な学習機会の提供 教育機会確保法の理念も踏まえ、子供たちの学びの機会が失われないよう、民間と連携し学びの場の確保等の不登校対策を進めています。

・バーチャルフリースクール設置
新たな居場所、学びの場としてメタバースを活用したバーチャルスクールを設置。
令和7年1月～試行、4月から本格運用
・フリースクール運営費助成
フリースクールの運営を安定させ児童生徒の社会的自立を支援。
*お問合せ: 県教育委員会義務教育課



お知らせ

ヤングケアラーサポート事業

●ヤングケアラーの居場所(東部地域)開設
ヤングケアラー同士が交流できる「ヤングケアラーの居場所」を東部地域に開設しました!

ヤングケアラー当事者同士で話し合えたり、元ヤングケアラーや社会福祉士の支援員がヤングケアラーの悩み等の相談に応じます。お気軽にご参加ください。
開催場所: サンウェル沼津 沼津市日の出町1-15
開催日: a第2木曜日・b第4日曜日
開催時間: a17時30分～18時30分
b13時30分～15時30分
開催期間: 2025年3月31日(月)まで
*お問合せ: こども未来局こども家庭課



お知らせ

オープンデータ出前講座

●県データ活用推進課では、オープンデータの有用性、活用方法などについて学ぶことができるオープンデータ出前講座を実施しています。お気軽にお問合せください。

開催期間: 2025年2月28日(金)まで
実施希望日の1ヶ月前までにお申込ください
開催時間: 45分～1時間程度
開催場所: 応募した企業、学校等の会場
対象: 企業、団体、大学、高等学校
内容: オープンデータの概要、活用事例等
*お問合せ:
県デジタル戦略局データ活用推進課
TEL.054-221-2242



お知らせ

犯罪の起きにくい社会づくり対策

●推進中の主な犯罪対策!
1.SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺被害防止対策の推進
2.静岡県警察防犯アプリ「どこでもポリス」を活用したタイムリーな情報発信(身近な犯罪、特殊詐欺情報、不審者情報や交通事故情報をマップ表示するほか、防犯ブザー・ちかん対策機能を搭載)
3.地域安全推進員や青色防犯パトロール団体等と連携した防犯活動の推進
4.県警察が管理する街頭防犯カメラの適切な運用と自主設置の推進
*静岡県警察防犯アプリ「どこでもポリス」ダウンロード→



採用情報

静岡県警察官・警察行政職員募集

●あなたも警察で活躍しませんか?
静岡県警察では、警察官・行政職員を募集しています。一緒に静岡県の治安を守りませんか?
警察職員には「警察官」と「警察行政職員」があり、多岐にわたる部門に配属されて活躍しています。
静岡県警察職員の試験日程は重なることがありませんので、静岡県警察官と静岡県警察行政職員の併願が可能です!
試験日程が重ならない限り、その他都道府県警察官、他公務員、民間企業等との併願もできます。
*お問合せ: 県警察本部採用チーム
TEL.0120-489276



活動レポート <2024年5月～2024年7月>

清水町になにか活かせることがないか、日々勉強しています!



●2024.5.16 ホテルエルムリージェンシーにて開催された『清水町商工会総会』に参加し意見交換する



●2024.6.2 清水町商工会館にて開催された『三嶋大社崇敬会清水町支部総会』に参加し意見交換する



●2024.6.4 盛土等の規制に関する条例等検証特別委員会視察で千葉県庁に伺い意見交換する



●2024.6.15 サントムーンにて『パリ2024オリンピック』自転車競技トラック日本代表選手・壮行会に参加し意見交換する



●2024.7.16 盛土等の規制に関する条例等検証特別委員会視察で京都府庁に伺い意見交換する



●2024.7.17 盛土等の規制に関する条例等検証特別委員会視察で大阪府庁に伺い意見交換する

静岡県議会議員 坪内ひでき 事務所

ご意見やご要望等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

〒411-0906 駿東郡清水町八幡 45-1 Jsquare静岡 4階 R号室 TEL.055-957-8835

活動報告など日々の情報も配信中!

Official site: <https://tsubouchi-hideki.jp/> 坪内ひでき 検索 FAX.055-957-8836

